

今月の読書室

★おすすめの本(2月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2014	★	インデックス 姫川シリーズ／菅田 哲也	光文社	913.6
2014	★	ボルケイノ・ホテル／谷村 志穂	光文社	913.6
2014	★	親鸞 完結篇 上・下／五木 寛之	講談社	913.6
2014	★	世界から猫が消えたなら／川村 元氣	小学館	913.6
2014	★	吉田松陰とその妹文の生涯／不破 俊輔	明日香出版社	913.6
2014	★	女はそれを許さない／渡宮 真利子	幻冬舎	913.6
2014		陰陽師 蛍火ノ巻／夢枕 猛	文藝春秋	913.6
2014		深海の人魚／森村 誠一	幻冬舎	913.6
2014		SL「貴婦人号」の犯罪／西村 京太郎	祥伝社	913.6
2014		彷徨い人／天野 節子	幻冬舎	913.6
2014		安心と平和の常識／曾野 純子	ワック	914.6
2014		殉愛／百田 尚樹	幻冬舎	767.8
2014		女は後半からおもしろい／上野 千鶴子・坂東眞理子	集英社	367.1
2014		文、花の生涯 幕末長州のある家族の肖像／楠戸 義昭	河出書房新社	298.1

* が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

913 インデックス 姫川シリーズ／菅田 哲也

終わることのない事件捜査の日々のなか、玲子は、本部復帰のチャンスを掴む。気になるのは、あの頃の仲間たちのうち、誰を引っ張り上げられるのか。2年ぶりのシリーズ最新刊。

913 ボルケイノ・ホテル／谷村 志穂

切なくとも、哀しくても、人の数だけ、愛のかたちがある。想いの遠く遠くかもしれない明日を信じて…。恋に悩み、愛に戸惑う女性の姿を描いた傑作短編集。

913 親鸞 完結篇 上・下／五木 寛之

人間親鸞ついに完結！心信と家族愛の間でゆれ動く、親鸞の真の姿。二十数年ぶりにもどった都では、陰謀が渦巻いていた！東国へ向かった息子と、地元の弟子たちとの対立とは！

913 世界から猫が消えたなら／川村 元氣

郵便配達員として働く三十歳の僕。ちょっと映画オタク。猫とふたり暮らし。そんな僕がある日突然、脳腫瘍で余命わずかであることを先刻される。絶望的な気分で家に帰ってくると、自分とまったく同じ姿をした男が待っていた。「この世界から何かを消す。その代わりにあなた一日だけ命を得る」という奇数な取引を持ちかけられた。僕はいきるために、消すことに決めた。

913 吉田松陰とその妹文の生涯／不破 俊輔

「志燃ゆ」の吉田松蔭。「人燃ゆ」の久坂玄瑞。「花燃ゆ」の文は、松蔭の妹であり久坂の妻であった。松蔭も玄瑞も幕末の動乱に無念に散ったが、文は明治の開花を見届け、のちの群馬県知事と再婚し、群馬の教育と産学の振興をささえて、79才で堂々の永眠。

913 女はそれを許さない／渡宮 真利子

一流弁護士の凜香は、突然あらぬ疑いをかけられ資格停止、事務所もクビになる。そんな時、弁護士資格を持ちながら、なぜか工事現場で働いている麗と出会う。